

社会福祉法人 梅香会 9月号

梅香会だより

発行日 令和5年9月1日



今月のお花



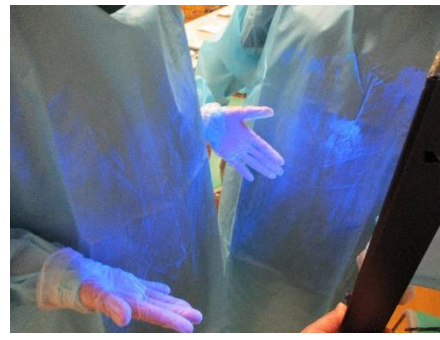
グリーンカーテン

矢那梅の香園ショートステイの大きな窓から見えるグリーンカーテンに、ゴーヤやフウセンカズラ、朝顔が咲いています。「毎朝楽しみにしているの、とても綺麗で元気がでるのよ」と利用者さまが教えてくださったので一緒に鑑賞しました。「本当だ、なんだか元気が出てきました！今日もがんばろー！」と清々しい一日の始まりになりました。



今月の定例勉強会

当法人の各施設（矢那梅の香園・いわね潮の香園）では、毎月の定例勉強会を実施しております。8月の定例勉強会は「感染症が発生した場合のゾーニング訓練・ガウンテクニック」と「利用者様の意思に反し、行動を制限しないようにするには」でした。訓練を実施した中で気づいたことをあげ、どうしたら良いのかを話し合い、施設のサービスやケアの向上、チームワーク、スキルアップに役立つ勉強会になりました。今後も定期的に勉強会を行い、知識を深め施設として向上していけるよう努めていきたいと思っております。



～介護保険って何？（今更ながら再確認）No.61～

介護保険法改定審議④

介護保険法改定の中でも今号は、介護報酬改定に向けた議論の内容についてお伝えします。その中でも処遇改善について記載させていただきます。現行の処遇改善は、①介護職員処遇改善加算 ②介護職員等特定処遇改善加算 ③介護職員等ベースアップ加算と3つあります。処遇改善といえば、利用者様に直接介護サービスを提供する職員（介護職員）の安定的な処遇を改善するために環境整備や賃金改善を目的として創設されました。その後の改定において見直され現行になりましたが、介護職員の他産業への離職が急速に進んでいる現状があります。国民の4人に1人が75歳以上となる「2025年問題」が目の前に迫り、介護業界だけではなく医療業界も人の確保が難しくなっています。介護従事者が少なくなれば、家族介護のために仕事を辞める方も増加すると思われます。賃金改善だけではありませんが、一般企業並みの給与水準にするため、処遇改善の増額や3つを1本化し加算を取得しやすくする仕組みを構築するなどの議論がされています。今後の動向をみていきましょう。（梅の香園施設長 細田）

編集後記

矢那梅の香園の受付にきさポンがやってきました！きさポン大好き相談員が「受付で和んでほしいから」とお家から連れてきてくれました。早速、お子さんと来園した方が「きさポンいるよ」と話されていました♪ナースが「きみびよんも欲しいな」と言っていたので、きみびよんもやってくる日がくるのかな？



（文責 古泉）



特別養護老人ホーム
地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ

〒292-0812
千葉県木更津市矢那 3731-2
TEL：0438-52-3222
FAX：0438-52-0145



地域密着型特別養護老人ホーム
ショートステイ・デイサービス
居宅介護支援事業所

〒292-0003
千葉県木更津市万石 146-1
TEL：0438-53-8417
FAX：0438-53-8418



<http://www.baikokai.or.jp/>

お祭り



お祭りの音楽を BGM に魚釣りゲームがスタートしました！みなさん真剣に釣りをされ、「こんなに獲れたよ！」と大漁の方は思わず笑顔に♡紐くじ引きではお菓子が当たると嬉しそうにされていました。おやつは美味しそうなアイスケーキを召し上がられ、「楽しかったね、美味しいね」とお話しされていました。



夏祭り献立

焼きそばやたこ焼き、鶏肉の彩りあられ焼き、冷製南瓜スープなど美味しいと好評でした。ビール風ゼリーは本当に見た目かビールだねと驚いていました！



デイサービス 夏祭り

お昼ご飯は、屋台風焼きそば・お好み焼き・フランクフルトを召し上がられました。レクリエーションの後は屋台にかき氷が用意され、暑い日が続いていたのでとても好評でした。



地域密着型特養・ショートステイ

廊下の提灯などの飾りをみて夏祭り前から楽しみにされていました。くじ引きが当たった時はとても喜ばれ、盛り上がりました！お祭り気分でお祭り気分の笑顔たくさんの時間を過ごしました！

